



日本税理士会連合会
金子 宏 賞



令和5年7月27日

「日本税理士会連合会・金子宏賞」の概要

趣 旨

租税法学の礎を築き、我が国の租税研究に多くの功績を残された故・金子宏氏を顕彰すべく、租税制度に係る学術研究の発達に貢献し、ひいては申告納税制度・税理士制度の発展に寄与した者に対し、「日本税理士会連合会・金子宏賞」を授賞する。

選 考

- (1) 1回の選考において受賞者は1名とする。
- (2) 選考は、毎年4月に行う。
- (3) 受賞者は、選考委員会において選考し、正副会長会において承認する。

受賞者

受賞者は、次の者から選考する。

- (1) 本会若しくは税理士会又は公益財団法人日本税務研究センターにおいて、租税制度に関する調査研究に顕著な貢献があった者
- (2) 書籍・論文において租税制度の発展に顕著な貢献があった者

選考委員会

中里 実(東京大学名誉教授、日税連税制審議会会長)
早川眞一郎(専修大学大学院教授・東京大学名誉教授日税連外部理事)
西村 新(公益財団法人日本税務研究センター理事長)
日本税理士会連合会 筆頭副会長・専務理事3名

令和5年度 受賞者



税理士 こ いけ 小池 まさ あき 正明 氏



生年月日 昭和25年5月18日(73歳)
税理士登録 昭和54年3月22日 登録番号41986
略 歴 長野県生まれ。昭和49年中央大学商学部卒業後、昭和54年税理士登録、東京税理士会所属。昭和56年6月～東京税理士会日本税務会計学会委員等、昭和61年4月～7月日税連税制審議会臨時委員、平成3年12月～平成5年8月同臨時専門委員、平成5年8月～平成9年8月同専門委員、平成9年8月～平成15年9月同専門副委員長、平成15年9月～同専門委員長

選考経過・理由

同氏は、約30年間にわたり日税連税制審議会に在籍され、昭和62年から同審議会の会長を務められた故・金子氏とともに、専門委員又は専門委員長として、我が国の税制のあり方に影響を与えた多くの答申の取りまとめに尽力された。また、東京税理士会においては、日本税務会計学会に昭和56年から所属され、租税制度に係る学術研究の発達に努めてこられた。そのほか、租税制度に関する著作を多く著し、研修会・講演会の講師も数多く務められている。また、令和5年3月17日に上田市で開催された「上田市名誉市民 故金子宏氏 上田市葬」においては、本会代表として弔辞を述べられた。

故 金子 宏氏について

かね こ ひろし
金子 宏

(令和4年8月23日 91歳で御逝去)



略 歴

- | | |
|--------|----------------------|
| 昭和 5年 | 殿城村(現 上田市殿城)に生まれる |
| 昭和 24年 | 上田松尾高等学校(現 上田高等学校)卒業 |
| 昭和 28年 | 東京大学法学部卒業 |
| 昭和 41年 | 東京大学法学部教授 |
| 昭和 47年 | 租税法学会理事長 |
| 昭和 62年 | 日本税理士会連合会税制審議会会長 |
| 平成 3年 | 東京大学名誉教授 |
| 平成 3年 | 横浜国立大学大学院国際経済法学研究科教授 |
| 平成 8年 | 学習院大学法学部教授 |
| 平成 13年 | 税務大学校顧問 |
| 平成 14年 | 東亜大学大学院教授 |
| 平成 29年 | 公益財団法人日本税務研究センター副理事長 |

上記以外にも、政府税制調査会委員を長きにわたり務めたほか、地方財政審議会固定資産評価分科会特別委員等を歴任

表彰歴

- | | |
|--------|--------------|
| 平成 11年 | 紫綬褒章 |
| 平成 17年 | 瑞宝重光章 |
| 平成 24年 | 文化功労者 |
| 平成 25年 | 上田市功労者表彰特別表彰 |
| 平成 30年 | 文化勲章 |
| 令和 元年 | 上田市名誉市民 |